

ひるね姫 ～知らないワタシの物語～ (2017)

ANCIEN AND THE MAGIC TABLET

NAPPING PRINCESS: THE STORY OF THE UNKNOWN ME

メディア 映画 アニメ

ジャンル SF 青春 アドベンチャー

製作国 日本

時間 110分

初公開日 2017/03/18

公開情報 ワーナー・ブラザーズ映画

映倫 G

【キャッチコピー】

夢をみるのには、理由がある

【解説】

「東のエデン」「攻殻機動隊 S.A.C.」の神山健治が原作・脚本・監督を手がける劇場オリジナルアニメーション。東京オリンピックが開催される2020年を舞台に、昼寝ばかりしている平凡な女子高生が、夢と現実の世界を行き来する不思議な旅を通して知らない自分を見出ししていく姿を描いたロードムービーとなっている。アニメーション制作は「CYBORG009 CALL OF JUSTICE」のシグナル・エムディ。

2020年、岡山県倉敷市。平凡な女子高生の森川ココネは、無口で無愛想な父親と二人暮らしをしている。昼寝をすることだけが得意なココネは、居眠りをしては怒られてばかりの毎日。そんな彼女は最近、ある不思議な夢を繰り返し見るようになっていた。そして、東京オリンピックを3日後に控えたある夏の日。突然父親が警察に逮捕され、東京に連行されてしまう。事態を解決するため、ココネは幼馴染みのモリオを連れて東京に向かうが、その途上で自分が繰り返し見ているあの夢の中に解決の糸口があることに気づき…。

【クレジット】

監督	神山健治	Kenji Kamiyama
アニメーション制作	シグナル・エムディ	
演出	堀元宣 河野利幸 黄瀬和哉	
絵コンテ	神山健治 堀元宣	Kenji Kamiyama
	クリストフ・フェレラ	Christophe Ferreira
製作	橘正紀 中山良夫 石川光久 高橋雅美 桜井徹哉 堀義貴 長澤一史 埴義孝 井上伸一郎	

	沢桂一		
	藪下維也		
	高橋誠		
	坂本健		
企画	奥田誠治		
エグゼクティブプロデューサー	門屋大輔		
	高橋望		
	森下勝司		
プロデューサー	岩佐直樹		
	櫻井圭記		
アソシエイトプロデューサー	櫛山慶		
	佐藤圭介		
ラインプロデューサー	山下賢治		
	小川拓也		
原作	神山健治	Kenji Kamiyama	
脚本	神山健治	Kenji Kamiyama	
キャラクター原案	森川聡子		
キャラクターデザイン	佐々木敦子		
総作画監督	佐々木敦子		
	黄瀬和哉		
エフェクト作画監督	竹内敦志		
3D監督	塚本倫基		
3Dレイアウト	佐藤千織		
メカニックデザイン	清水洋		
	伊津野妙子		
プロップデザイン	辻智子		
	木村雅広		
撮影監督	田中宏侍		
クリーチャーデザイン	クリストフ・フェレラ	Christophe Ferreira	
美術監督	鮫島潔		
	日野香諸里		
美術監督補佐	本田敏恵		
	大森崇		
	芳野満雄		
色彩設計	片山由美子		
音響監督	はたしょう二		
音楽	下村陽子		
主題歌	高畑充希		『デイ・ドリーム・ビリーバー』（森川ココネ）
デザイン原案	コヤマシゲト	Shigeto Koyama	（ハーツ・エンジンヘッドデザイン原案）
色彩設計補佐	菅原美佳		

声の出演

高畑充希

満島真之介

古田新太

釘宮理恵

高木渉

前野朋哉

清水理沙

白鳥哲

松田健一郎

西村知道

岩崎ひろし

富岡美沙子

内田雄馬

白熊寛嗣

各務立基

斎藤志郎

徳島えりか

安村直樹

高橋英樹

江口洋介

森川ココネ／エン
シェン

佐渡モリオ

渡辺一郎／ベワン

ジョイ

佐渡／ウッキー

雫田／タキージ

森川イクミ

イワサキ

タニ

エン爺

タカハシ社長

チコ

モリオ友人

現場主任

先生

塚本刑事

アナウンサー

アナウンサー

志島一心／ハート

ランド王

森川モモタロー／
ピーチ